

【主催】一般社団法人鳥取県社会福祉士会 子ども家庭支援委員会

Zoomによる
オンライン
研修

連続シリーズ スクールソーシャルワークの手法に学ぶソーシャルワーク実践

「包括的アセスメントにはじまる支援デザイン」

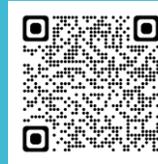
ソーシャルワーカーに求められるものは、「システムの変化」への意識をもって個々が抱える生活上の多様な困難に向き合いながら、ミクロレベルからメゾ・マクロレベルまでを視野に入れシステム変化を意図した好循環の社会システム構築に資する実践です。子どもを取り巻く環境も、学校・家庭・地域と包括的で一体的なソーシャルワーク実践が必要です。地域共生社会実現に向けたソーシャルワークの機能と、ソーシャルワーカーの役割を一緒に考えてみませんか？

日時：2024年1月27日（土）10：00～12：00

参加者：鳥取県社会福祉士会会員・入会手続き中の方
鳥根県社会福祉士会子ども家庭支援委員会
鳥取県内現任スクールソーシャルワーカー等

参加費：当会会員・入会手続き中の方 無料
非会員 ・ 他県士会会員 1,000円

参加申し込み：鳥取県社会福祉士会ホームページ「研修申し込みフォーム」
より1月15日（月）までにお申し込み下さい



講師

佐々木 千里 氏



【講師プロフィール】
立命館大学産業社会学部非常勤講師・愛知県立大学大学院人間発達研究科非常勤講師。社会福祉士。スクールソーシャルワーカー・スーパーバイザー。

著書『子どもへの気づきがつなぎ「チーム学校」』『複合化・多様化した課題に対するジェネラリスト・ソーシャルワークを実践するために』（2022年7月発行）ほか